

第1回オープンキャンパス[6/21(日)]で  
小論文方式のテーマ発表!



経済科学部  
THE FACULTY OF ECONOMIC SCIENCES

現代経済学科

経済情報学科

専願

試験日  
11/28(土)

## 試験内容

方式	試験内容・出題範囲等		時間	配点
英語方式	英語	英語コミュニケーションI、英語コミュニケーションII、英語コミュニケーションIII、論理・表現I、論理・表現II	10:00~11:00	100点
	面接(集団)	出願書類にもとづき行います。	12:30~	50点
	出願書類	志望理由書(800字程度)	—	50点
小論文方式	小論文	小論文(テーマ方式) *予め指定されたテーマ2つから1つを選び、そのテーマについて調べたことを600字以内、そのテーマと経済等との関係について自分が考えることなどを600字以内、合計1,200字以内で論述してください。本学所定の用紙で400字以内のメモを持込可とします。	10:00~11:30	100点
	面接(集団)	出願書類にもとづき行います。	13:00~	50点
	出願書類	志望理由書(800字程度)	—	50点

## 配点

英語方式	英語100点	+	面接(集団)50点	+	出願書類(志望理由書)50点	=	200点満点
小論文方式	小論文100点	+	面接(集団)50点	+	出願書類(志望理由書)50点	=	200点満点

## 選抜方法

英語方式	…………	記述試験(英語)、出願書類および面接にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。
小論文方式	…………	記述試験(小論文)、出願書類および面接にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

## 出願資格(現代経済学科・経済情報学科共通)

### 英語方式・小論文方式

次の(1)~(3)すべてに該当する者

- 1) 本学経済科学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
- 2) 出身学校長の推薦を受けた者
- 3) 次のa、bのいずれかに該当する者

- a. 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業または2027年3月に卒業見込みの者で、全体(2027年3月卒業見込みの者は第3学年第1学期まで)の学習成績の状況が**3.5**以上の者
- b. 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了した者(2027年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者  
ただし、a、bいずれの場合も、英語・国語・数学いずれか1教科の学習成績の状況が**3.7**以上の者は、全体の学習成績の状況が**3.3**以上でよい。

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格について、2027年3月にその所属する教育施設の教育課程を修了見込みの者および2026年3月以降に修了した者は、2026年10月9日(金)までに本学入学センターに問い合わせてください。

## 出願書類

### 英語方式・小論文方式

- a. 出願シート(カラー印刷)
- b. 出身学校長の推薦書
- c. 出身学校調査書
- d. 志望理由書(800字程度)

経済科学部(現代経済学科または経済情報学科)を志望する理由と自己PRを書いてください。

(注) a、b、dは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください(96ページ参照)。出身学校長の推薦書は、学校長および記載責任者(担当の先生等)が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封し郵送してください。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

## 試験内容

方式	試験内容等		時間	配点
指定資格方式	出願書類	志望理由書(1,500字程度)、資格・検定等申請書	—	150点
	面接(集団)	出願書類にもとづき行います。	13:00~	50点
英語資格方式	出願書類	志望理由書(1,500字程度)、資格・検定等申請書	—	150点
	面接(集団)	出願書類にもとづき行います。	13:00~	50点

## 配点

指定資格方式  
英語資格方式

出願書類(志望理由書、資格・検定等申請書) 150点

+

面接(集団) 50点

=

200点満点

## 選抜方法

指定資格方式  
英語資格方式

…………… 出願書類、資格および面接にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

## 出願資格(現代経済学科・経済情報学科共通)

### 指定資格方式

次の(1)~(4)すべてに該当する者

- (1) 本学経済科学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
- (2) 出身学校長の推薦を受けた者
- (3) 下記の資格のうちいずれか1つを有する者
  - a. 日本商工会議所 簿記検定2級以上
  - b. 全国商業高等学校協会 簿記実務検定1級
  - c. 全国商業高等学校協会 情報処理検定プログラミング部門1級
  - d. 情報処理推進機構 ITパスポート試験合格
  - e. 情報処理推進機構 基本情報技術者試験合格
  - f. 情報処理推進機構 応用情報技術者試験合格
- (4) 次のa、bのいずれかに該当する者
  - a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月に卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.8**以上の者
  - b. 通常の課程による12年の学校教育を2027年3月に修了見込みの者で、かつその所属する教育施設の教育課程の第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.8**以上の者

### 英語資格方式

次の(1)~(4)すべてに該当する者

- (1) 本学経済科学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
- (2) 出身学校長の推薦を受けた者
- (3) 下記の資格のうちいずれか1つを有する者
  - a. 日本英語検定協会 実用英語技能検定(英検)準2級以上  
(従来型、CBT、1day S-CBT、2days S-Interviewを対象にします)
  - b. 日本英語検定協会 英検CSEスコア 1,728点以上
  - c. ベネッセコーポレーション GTEC(4技能)(CBTタイプも可)680点以上  
※GTEC(4技能)はオフィシャルスコアに限る。
  - d. 国際ビジネスコミュニケーション協会 TOEIC(L&R) / TOEIC(S&W)625点以上  
※TOEIC(S&W)のスコアを2.5倍して合算したスコアを使用します。
  - e. Educational Testing Service TOEFL iBTスコア 42点以上
  - f. 日本英語検定協会 TEAP 135点以上
  - g. ケンブリッジ大学英語検定機構 ケンブリッジ英語検定 120点以上
  - h. プリティッシュ・カウンシル IELTS(アカデミック・モジュール)4.0以上
- (4) 次のa、bのいずれかに該当する者
  - a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月に卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.8**以上の者
  - b. 通常の課程による12年の学校教育を2027年3月に修了見込みの者で、かつその所属する教育施設の教育課程の第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.8**以上の者

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格について、2027年3月にその所属する教育施設の教育課程を修了見込みの者および2026年3月以降に修了した者は、2026年10月9日(金)までに本学入学センターに問い合わせてください。

## 出願書類

### 指定資格方式・英語資格方式

- a. 出願シート(カラー印刷)
- b. 出身学校長の推薦書
- c. 出身学校調査書
- d. 資格・検定等申請書
- e. 資格・検定等の証明書(写)  
出願資格の証明書等のコピーを**A4判**にして提出してください。  
(ITパスポート試験は、試験結果レポートでも可)
- f. 志望理由書(1,500字程度)
  - ①志望理由および学びたいこと
  - ②資格取得を通じ、高校時代に学んだことや培ってきたもの

- ③大学卒業後の進路や将来の夢について
- ④その他アピールしたいことがあれば、それを記してください。

(注) a、b、d、fは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください(96ページ参照)。出身学校長の推薦書は、学校長および記載責任者(担当の先生等)が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封し郵送してください。資格・検定等申請書、志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。